

介護サービス特別会計

1. 概要

平成 19 年 4 月に設置された地域包括支援センターでは、業務の一環として介護予防支援業務が位置づけられており、軽度な介護保険認定者（要支援 1・2）が、できる限り自立した日常生活を送り、自分でできることを増やしていくようなケアプランを作成し、支援していく。

平成 21 年 2 月 1 日現在、要支援の認定者は 532 人（要支援 1：243 人 要支援 2：289 人）であり、サービス利用者は 231 人で、43%の利用率となっている。内ケアプラン作成にあたっては直営 62 件、委託 169 件で委託率が 73%である。

2. 歳入の状況

（単位：千円）

区 分	平成 21 年度	平成 20 年度
サービス収入	12,300	12,060
繰越金	1	-
諸収入	18	18
歳入合計	12,319	12,078

3. 歳出の状況

（単位：千円）

区 分	平成 21 年度	平成 20 年度
サービス事業費	12,219	11,626
予備費	100	452
歳出合計	12,319	12,078

1 サービス事業費

1 介護予防サービス費 1 介護予防サービス費

[担当：高齢福祉課] P.195

2001 介護予防サービス事業に要する経費 12,219,000 円（11,626,000 円）

[その他 12,219,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：介護予防サービス計画費収入 12,300,000 円のうち 12,219,000 円]

目的

介護保険の認定は受けているが、生活機能が改善される可能性が高い要支援 1・2 の方を対象として、個人にあった目標指向型の介護予防ケアプランを作成して要介護状態にならないように支援していく。

内容

介護支援専門員臨時職員賃金	2,789,000 円
ケアプラン作成委託料（初回 6,500 円 継続 4,000 円）	7,746,000 円
地域包括支援センターシステム使用料	990,454 円
システム保守点検委託料	228,480 円

ケアプラン作成件数

	直営			委託			総計
	初回	継続	合計	初回	継続	合計	
平成 19 年度実績	61	217	278	184	871	1,055	1,333
平成 20 年度見込み	36	669	705	72	1,846	1,918	2,623
平成 21 年度見込み	36	1,080	1,116	84	1,800	1,884	3,000